

2018 年度「BBCワールドニュース」番組審議委員会 議事録

【日時】 2018 年 11 月 26 日 (月) 10:00-11:15

【場所】 霞山会館 祥鶴の間

【審議委員】(敬称略・五十音順)

1. ^{Marsha Krakower} マーシャ・クラックワー (聖心女子大学 英語英文学科教授)
2. ^{こいけ まさゆき} 小池 政行 (青山学院大学法科大学院客員教授・東京医療保健大学客員教授)
3. ^{しばはら きなえ} 柴原 早苗 (放送通訳者・大学講師)
4. ^{とよだ おきと} 豊田 沖人 (外国文学翻訳士・元 NHK 海外放送 英語アナウンサー)
5. ^{ふじさき いちろう} 藤崎 一郎 (一般社団法人日米協会 会長)
6. ^{ふじむら あつお} 藤村 厚夫 (スマートニュース株式会社 フェロー)
7. ^{もりよし なおこ} 森吉 直子 (慶應義塾大学 商学部教授) *委員長

【衛星基幹放送事業者：株式会社シーエス・ワンテン】

1. 福田 泉 (代表取締役社長)
2. 谷 俊之 (編成局長)

【番組供給事業者：BBC グローバルニュースジャパン株式会社】

1. 稲本 弾 (代表取締役マネージング・ダイレクター)
2. 井坂 利男 (ジェネラル・マネージャー)
3. 都田 智子 (オペレーション・マネージャー)
4. 二瓶 淳子 (オペレーション・コーディネーター)
5. 田口 日出美 (アドミニストレーション)
6. 荒川 有希 (マーケティング・マネージャー)

1. BBC グローバルニュースジャパンから 2018 年前期のアップデート

最も信頼されるニュースブランドとして

2016 年英国の EU 離脱国民投票から大きな問題となってきたフェイクニュース問題に関連して、BBC では 2018 年にも引き続き、様々な番組や企画を通して視聴者により正確で、分かりやすい報道を心がけてきました。2018 年前期に全世界 4,800 人を対象におこなったメディアの信頼度に関する調査で、「BBC を信頼する」と答えた人は 80%に達し、2 位以下を大きく上回る結果となっております。

その結果、テレビ離れが言われる今、BBC ワールドニュースは世界で視聴可能世帯数も伸ばし続けていて、2018 年には全世界で 4.54 億世帯に達しました。

日本国内においても、今年 2 月にテレビ神奈川で番組放送が開始したほか、インターネット同時配信、またホテル客室などで、順調な伸びを示しています。

BBC の独自報道

今年も、BBC は独自報道や独占インタビューを多数お届けしました。今年 5 月のハリー王子のロイヤル・ウェディングで

は、英国との同時放送で結婚式の模様をノーカット放送しました。また、今年 9 月には、カメルーン兵士の女性 2 人子供 2 人が銃殺された事件で、SNS で拡散された動画を科学的に解析し、犯行の場所、時期、犯人を正確に割り出すことに成功し、真相解明へとたどり着きました。この報道は、調査報道の傑作として、コロンビア大学や CNN など、様々なジャーナリズム機関で使用されています。

2. 審議内容

下記審議対象番組についてのご意見、ご感想

◆ニュース

「インパクト米国中間選挙スペシャル」 Impact: Election Special

2018 年 11 月 7 日 24:00-24:30 放送 ニヶ国語放送

◆ドキュメンタリー

「アワ・ワールド 世界は今：サウジ皇太子の審判」 Our World: Saudi's Crown Prince on Trial

2018 年 11 月 16 日 19:30-20:00 放送 日本語字幕付き

3. 議事概要

<「インパクト米国中間選挙スペシャル」について>

[番組内容]

米国中間選挙翌朝の最新情報を、米ワシントンのキャピトル・ヒルから、スティーヴン・サッカーがライブでお届けしました。

[選定理由]

2018 年注目のニュースイベントの一つが米国中間選挙でした。政治報道は、ニュースブランドの趣向が色濃く出ます。昨今、特に米国を中心に、政治的立場を明確に示した報道、特に「反トランプ政権」を挙げた報道をされるニュースメディアが増える中、BBC はあくまで公平中立な報道を心がけました。

BBC ワールドニュースの米国中間選挙報道に関しては、合計 9 時間の報道特番をお届けしましたが、米国時間の選挙翌朝に、投票日 1 日の出来事を 30 分にまとめたのが、この番組です。

<ご意見>

- ・放送内容に「インパクト」が無く名前負けの印象があった。
- ・公平中立であるべきという立場は理解するものの、インパクトを与えるべくもう少し BBC としても主張を出しても良かったのでは？
- ・BBC だからこそ可能な独自報道を期待したい。
- ・同時通訳がたどたどしく聞こえ、視聴者が他のチャンネルに変えてしまう可能性がありもったいない。
- ・初回放送は同通なしにして、品質を上げてはどうか？
- ・インフォグラフィックな、図表を使った解説が足りなかった。もう少しデータを活用した方が伝わりやすい。
- ・30 分間に内容が凝縮されており、見応えがあった。
- ・ジェンダーの面からの報道が BBC らしかった。今はジェンダーの観点抜きで放送は出来ない。
- ・ネイティブアメリカンの初当選を扱ったのが BBC らしい。
- ・何故、アメリカの中間選挙を素材に選んだのか？もっと BBC らしい内容があったのでは？
- ・様々な英語のアクセントで話すレポーターがいるのが、BBC らしいと思った。

<「アワ・ワールド 世界は今：サウジ皇太子の審判」について>

[番組内容]

ジャマル・カショジ記者がイスタンブールのサウジ総領事館で無残に殺害された事件をめぐる、サウジアラビアの事実上の指導者、ムハンマド・ビン・サルマン皇太子の未来に疑問の声が上がっている。皇太子は、彼に批判的だったカショジ記者の殺害事件と距離を置こうとしていた。しかし番組は、皇太子と極めて近い人物が、過去に拷問や殺人に関与していたことを明らかにした。

[選定理由]

アワ・ワールドは、BBCワールドニュースが制作するドキュメンタリー番組で、国内テレビや他社ニュースサービスではカバーされない、世界人々が知るべき様々な話題を、調査報道した番組です。BBC の取材力が最も反映される番組のひとつとなりますので、今回選定しました。BBC のアラビア語サービスの取材班が中心となり、3 週間半の取材をまとめたものが、この番組です。カショジ氏婚約者や、番組中に登場する 2 名の匿名証言者は BBC の独占インタビューとなっています。

<ご意見>

・素晴らしい内容で、まさに「Our World」という、<私たちの世界>で起こっている、見過ごしてはいけない内容だという BBC のメッセージを感じた。

・日本国内の報道だけでは入ってこない情報を BBC らしく伝えている。

・他の BBC ドキュメンタリーも見たいと思わせる内容だった。

・BBC は中東にコネクションのある記者が多く、日本の放送局は中東問題の報道はかなわないという印象。

・字幕だと話している人の声のトーンが伝わるので、非常に良い。

・日本の報道番組のように解説者がメインで放送するのではなく、実際の人物のインタビューを幾つも放送するというスタイルが新鮮だった。一方で、詳しい解説がない分内容が理解しにくい点もあった。両方あるとバランスが良いのでは。

・日本の若い層にこのような番組を見た上で、海外に出てもらいたい。

・30 分のドキュメンタリーでここまで密度の濃い内容を作れることに感心した。

・インタビューを受けた人たちのその後の身の安全、影響について不安に思った。

・証言ベースであり、ファクトベースではない印象があった。BBC がスローニュース戦略をとっているのであれば、何故一ヶ月で報道したのか疑問に思う点があるものの、知られていないことを報道している点は評価をする。

BBC 回答：証言者の話を元に現時点での情報を可能な限り集めて、分析を行った上で報道をしている。絶対的な事実とは報道しておらず、判断は視聴者に委ねている。

<その他のご意見>

・毎月 BBC ワールドニュースで放送されたトピックを番組審議委員宛に送ってもらえると、より審議に深みが出るのではないかと？

・ニュースは切り売りの時代になってきたので、BBC を知らない層にアピールするためにも、様々なプラットフォームに切り売りを行うのが良いと思う。

BBC 回答：デジタル上では多くのポータルサイトやニュースアプリにテキストと動画のニュースを記事単位で配信している。

・番組審議委員以外に一般視聴者のモニター制度はあるか？一般の方のご意見も聞いたほうが良いと思う。
BBC 回答：モニター制度はないが、日本の HP に一般の方からメールでお問合せを受ける窓口があり、内容によってはスタッフに共有している。

・BBC ワールドニュースを 24 時間視聴出来るホテルを増やして欲しい。

BBC 回答：ホテルへのセールスはオリンピックも見据え今後も力を入れていく所存。

・BBC ワールドニュースのケーブル経由での視聴者数が減っているのが残念である。

BBC 回答：TV 離れが進んでおり、全世界的に衛星・ケーブル局経由での視聴も減っている現実がある。

・日本語版の BBC ウェブサイト (bbc.jp) が充実しており非常に参考になっている。

・学生に BBC ワールドニュースをもっと見てもらうようにした方が、潜在的な BBC 視聴者を増やすには良い。学校に対して割引制度はあるか？

BBC 回答：学校での導入にも力を入れており、ラウンジ・授業・寮などで普段より見てもらえるよう営業活動を誠意に行っている。価格設定、割引に関してはご意見を参考に今後の課題としたい。

・ブリティッシュイングリッシュだけではなく、インターナショナルな英語を使うように BBC ワールドニュースでは努力を行っているのか？

BBC 回答：様々な国や地域のレポーター、プレゼンターを採用しており、ブリティッシュイングリッシュのみならず、色々なイントネーションの英語で放送している。

・大学の英語教材は、スタンダードイングリッシュ（例：テストで流れる英語）を採用する現状がある。使いやすい教材があると採用がしやすい。

・今後はメディアリテラシーが重要なテーマになってくると思われるので日本国内での、BBC の品質と信頼度の高さの認知度を上げる取り組みを行って欲しい。



以上